

## 音 × AI のスペシャリスト

人工知能を活用して音を可視化する

### 【補足説明資料】

ベネッセi-キャリア様が運営する「GPS-Academic」の記述・論述式について  
Hm c o m m が AI 自動採点サービスを開発、導入決定

2025年12月1日

- ・ H m c o m m株式会社について
- ・ プロジェクト概要
- ・ 導入の背景
- ・ 免責事項



<b>会社名</b>	Hm c o mm株式会社（エイチエムコム）
------------	------------------------

<b>上場市場</b>	東京証券取引所グロース市場（証券コード：265A）
-------------	---------------------------

<b>設立</b>	2012年07月24日
-----------	-------------

<b>代表者</b>	代表取締役社長CEO 三本 幸司
------------	------------------

<b>事業内容</b>	音声認識処理、異音検知・自然言語解析処理を用いたプラットフォームの提供 情報技術（IT）、人工知能、ロボット工学などの音に関するサイバニクス事業の推進
-------------	--

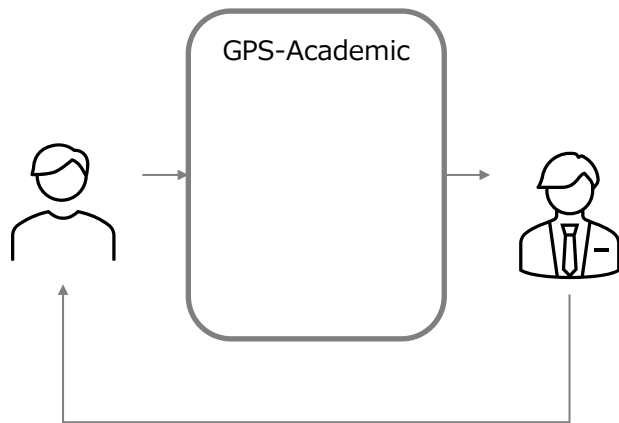
<b>所在地</b>	東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル 2階
------------	------------------------

## ベネッセi-キャリア様が運営する「GPS-Academic」の記述・論述式について HmcommがAI自動採点サービスを開発、導入

ベネッセ i-キャリア

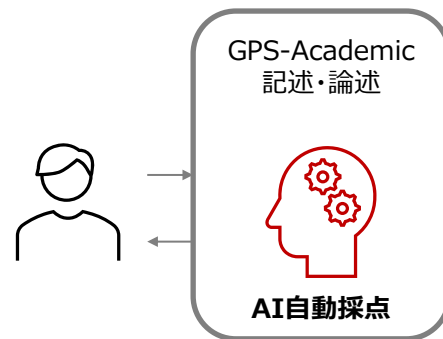


【導入前】



人による採点は  
結果返却が長期化

【導入後】

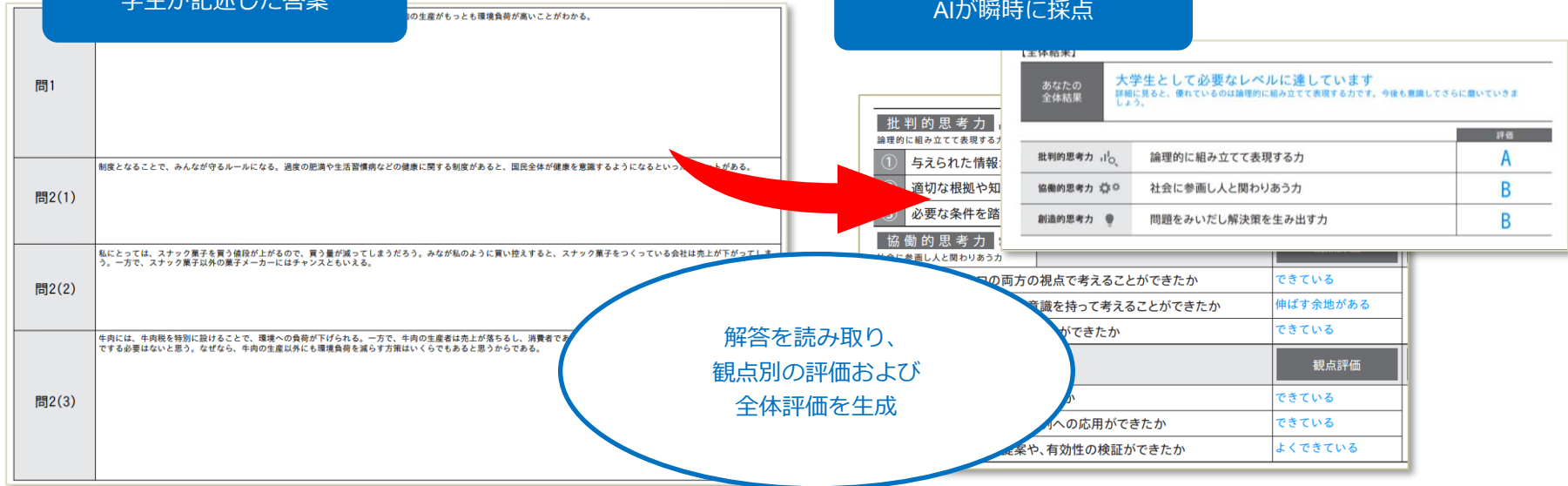


AIによる採点とすることで  
結果返却をリアルタイム化

専門のスタッフによる採点・返却に約 1～2か月を要していました  
→AI自動採点システムにより、採点・返却を即日で行えるようになります

学生が記述した答案

AIが瞬時に採点



問1

問2(1)

問2(2)

問2(3)

解答を読み取り、  
観点別の評価および  
全体評価を生成

観点	評価
批判的思考力	A
協働的思考力	B
創造的思考力	B

あなたの全体結果

大学生として必要なレベルに達しています  
詳細を見ると、優れているのは論理的に組み立てて表現する力です。今後も意識してさらに磨いていきましょう。

観点別の評価

観点	評価
批判的思考力	A
協働的思考力	B
創造的思考力	B

観点別の評価

観点	評価
批判的思考力	A
協働的思考力	B
創造的思考力	B

観点別の評価

観点	評価
批判的思考力	A
協働的思考力	B
創造的思考力	B

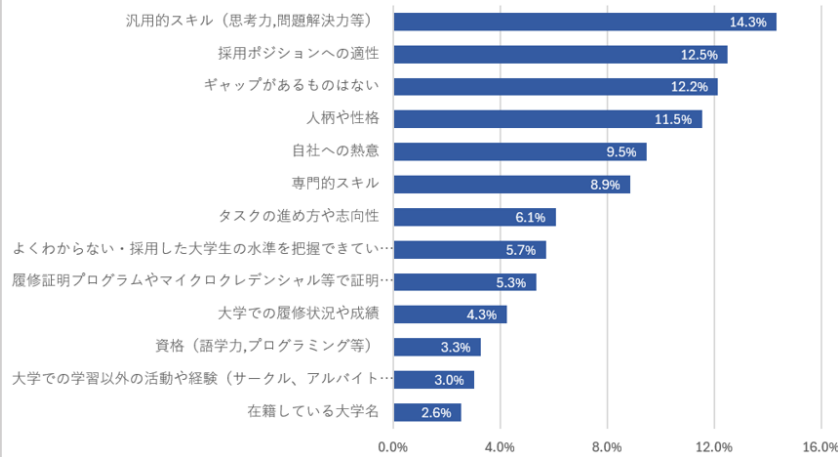
ベネッセi-キャリア様と株式会社ベネッセコーポレーション様が開発した、  
大学向けのオンラインアセスメントサービスです



※ [https://www.benesse-i-career.co.jp/gps\\_academic/about/](https://www.benesse-i-career.co.jp/gps_academic/about/)

## 企業・大学ともに思考力や問題解決力を重視しているいっぽうで、 入社後に企業が最もギャップを感じている

▼企業の採用水準と実際に採用した学生の水準のうち、最もギャップの大きいもの(改善したいもの)を教えてください。



左図：「まなぶとはたらくをつなぐ研究所」の調査①「企業の「新卒採用動向」における調査 2025」（2025年12月レポート公開予定）

右図：「大学キャリアセンターの「学生キャリア支援」における調査 2024」（[https://www.benesse-i-career.co.jp/news/20241220\\_2release.pdf](https://www.benesse-i-career.co.jp/news/20241220_2release.pdf)）からデータを引用

▼企業における「選考基準」と大学の「学生を評価してほしい観点」

【企業】			【大学】		
#	項目	割合	#	項目	割合
1	人柄や性格	59.5%	1	人柄や性格	92.8%
2	自社への熱意	43.5%	2	志望企業への熱意	70.0%
3	汎用的スキル（思考力、問題解決力等）	42.6%	3	汎用的スキル(思考力等の問題を解決する力)	66.4%
4	採用ポジションへの適性	40.3%	4	正課外の経験	43.3%
5	専門的スキル	32.3%	5	スキル、資格以外の大学・大学院で身につけた専門性	39.7%
6	資格（語学力、プログラミング等）	24.4%	6	専門的スキル	39.4%
7	大学での履修状況や成績	24.2%	7	長期インターンやアルバイトなどの就業経験	28.5%
8	大学での学習以外の活動や経験（サークル、アルバイト等）	24.1%	8	大学での履修成績	20.6%

(出典：ベネッセ「キャリア」企業の「新卒採用動向」における調査 2025)

(出典：ベネッセ「キャリア」大学キャリアセンターの「学生キャリア支援」における調査 2024)

## 「GPS-Academic」により、学生のスキル向上に寄与

- ・本資料は、当社の事業内容や業績等に関する情報提供を目的として作成されたものであり、有価証券の取得、売却等の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する判断は、ご自身の責任にて行っていただきますようお願いいたします。
- ・本資料には、いわゆる「将来の見通し（forward-looking statements）」が含まれる場合があります。これらは、現在入手可能な情報および合理的と判断される前提に基づいて作成されたものであり、不確実性を含んでおります。実際の業績等は、記載された見通しとは大きく異なる可能性があります。
- ・なお、当社は将来の見通しに関する記述について、新たな情報や将来の事象に基づいてこれを更新または修正する義務を負うものではありません。



